

令和7年4月 第7版

富士市「避難所名」 避難所運営マニュアル 様式集

- 富士市避難所運営マニュアルにおける各運営班が避難所を運営するための必要な様式集となります。
- 富士市避難所運営マニュアル（共通版）
運営班の業務と併せてお使いください。



富士市防災危機管理課

目 次

1、安全点検

様式－１：避難所建物等の簡易応急危険度判定チェック表	1
----------------------------	---

2、総務班（避難所運営）

総－１：避難所の運営組織	3
総－２：避難所のルール	4
総－３：避難所運営本部会議録	6
総－４：避難所運営日誌	7
総－５：避難所状況報告書（初動期）	8
総－６：避難所状況報告書（第 報）	9
総－７：対応メモ	10
総－８：支援受入れ一覧表	11
総－９：ボランティア受付票	12
総－10：ボランティアの皆様へ	13
総－11：避難者実態調査	14

3、避難者管理班

避－１：避難者登録票	18
避－２：ペット登録台帳	20
避－３：ペットの飼育について	21
避－４：退所届	22
避－５：避難者台帳	23
避－６：健康チェックリスト	24
避－７：体調チェックシート	25

4、情報班

情－１：取材・調査受付票	26
情－２：避難所内で取材・調査をされる方へ	27

5、食料物資班

食－１：緊急食料要求伝票	28
食－２：緊急物資要求伝票	29
食－３：食料管理簿	30

食－４：食料の個別管理簿	31
食－５：物資管理簿	32
食－６：物資の個別管理簿	33

6、保健衛生班

保－１：トイレの清掃方法	34
保－２：トイレ使用上の注意	35
保－３：仮設トイレ使用上の注意	36
保－４：携帯トイレ使用方法	37
保－５：手指消毒の手順	38
保－６：手の洗い方	39
保－７：咳エチケット	40
保－８：皆様へのお願い	41
保－９：ごみの捨て方	42

様式-1**表面****避難所建物等の簡易応急危険度判定チェック表****施設管理者・避難所派遣職員用**

地震後における建築物使用のための判定基準(チェックリスト)
 【昭和56年6月以降の建築物又は耐震診断・耐震補強により基準以上の建築物に限る】

記入日時: 年 月 日 AM、PM 時 分

避難場所 施設名:

記入者名:

1. 建物周辺・地盤の状況

1-1 建築物周辺(外壁から5m以内)の段差(がけ、土留め)に崩れている箇所がない。

☐

1-2 建築物周辺(外壁から5m以内)の地盤に地割れ、陥没がない。

☐

1-3 隣接建築物が施設側へ傾いていない。

☐**2. 建築物の変形**

2-1 見た目に建築物全体が傾斜・変形していない。

☐

2-2 見た目に柱、梁、筋違い(ブレース)が変形していない。

☐

2-3 コンクリートの壁、柱に中の鉄筋が見えるほどの大きなひび割れ又は巾2mmを超えるひび割れがない。
 ※地震以前からあるひび割れは除く。

☐**3. 落下物及び落下の危険**

3-1 外観上、屋根材、壁材等仕上り材、ガラス及び照明、スピーカー等設備で落下しそうなものがない。

☐

3-2 内部の天井、壁材等仕上り材、ガラス及び照明、スピーカー等設備が落下していない。

☐

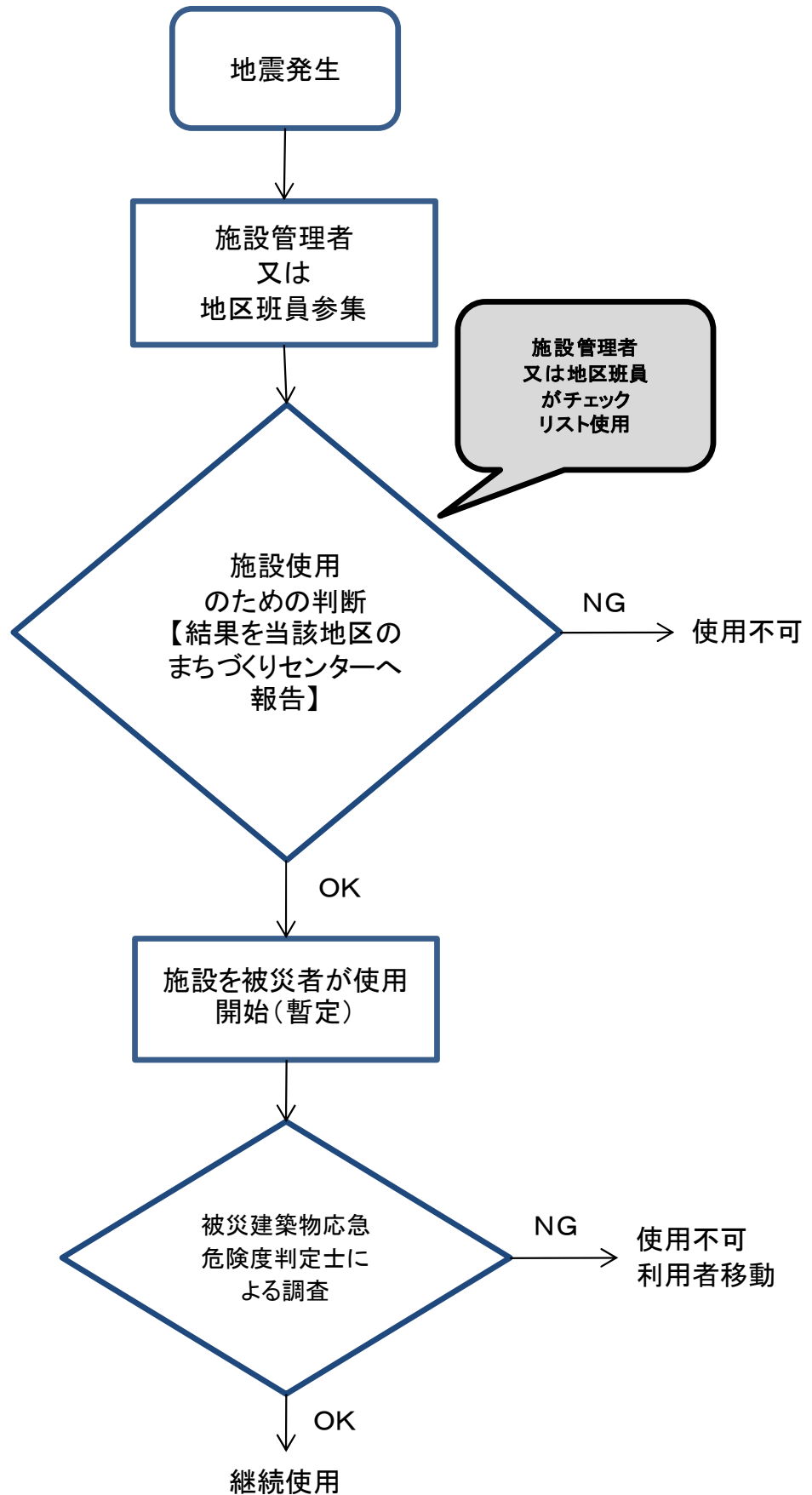
※・割れていても網入りガラス、飛散防止フィルム等により飛散対策を講じているものは除く。

・落下しそうなものであっても、除去できるものについては「落下しそうなもの」から除外される。

・内部の調査は3-1までの項目全てにチェックされた場合に行い、一つでもチェックされない項目があれば実施しない。調査の際は安全に十分配慮し実施すること。

- ・項目すべてにチェックマークされた場合、暫定的に施設建築物を使用できるものとする。
- ・施設建築物の使用について、当該地区の地区班長・施設班長へ報告すること。
- ・後に被災建築物応急危険度判定士による調査を行うものとする。

避難所施設使用の流れ



総-1

避難所の運営組織

年 月 日現在

本部長			
副本部長			
避難所派遣職員			
施設管理者			

運営班 班長に◎、副班長に○を記入する

班名	氏名	居住組名	氏名	居住組名
総務班				
避難者管理班				
情報班				
食料物資班				
施設管理班				
保健衛生班				
要配慮者支援班				

居住組の長

居住組名	居住組長氏名	居住組名	居住組長氏名

総-2

避難所のルール

避難所を利用される方は、以下のルールを守るよう心がけるとともに、当番に参加するなど、避難所運営にご協力ください。



生活時間



起床時間： 6 : 00



本部会議： 8 : 00

20 : 00

※避難所の運営に必要なこと

を話し合うため、本部会議

を実施します。



消灯時間： 22 : 00



基本事項



建物内は禁酒、禁煙。



建物内は土足禁止、火気厳禁。



立ち入りを制限した部屋への立入禁止



避難所内は静かに歩き、静かに生活します。



携帯電話はマナーモードにしてください。



共用スペースに物を置かないで下さい。



避難所内の居住スペースは、避難者自身で

清掃をお願いします。



ゴミは分別し、指定の場所へ出してください。



お願い

この避難所は、地域の防災拠点です。避難所以外の場所に滞在する被災者や、在宅避難者も含めた支援物資や情報提供の場となります。

避難所は、避難所を利用する人全員が協力して運営します。

この避難所は、ライフライン復旧状況や施設の再開により、他の避難所との統合や解消を行います。



食料や物資は、原則、居住組ごとに配給します。

- アレルギー等の特別な事情がある場合は、居住組長や避難所運営組織に伝えておきましょう。

食料を配る
時間（原則）

朝

:

頃

昼

:

頃

夜

:

頃

物資の
配布場所

物資：_____

場所：_____

物資：_____

場所：_____

物資：_____

場所：_____



- 次に使う人の事を考え、清潔に使用することを心がけてください。
- トイレの清掃は避難者が交代で行います。



- ペットは決められた場所で飼育し、居住スペース等には入れないでください。
- 飼い主が責任を持って飼育してください。

総-3

避難所運営本部会議録（避難所名：_____）

開催日時	年 月 日（ ）	本部長	記録者
	時 分 ～ 時 分		
参加者	☐ 本部長 ☐ 副本部長 ☐ 総務班長 ☐ 避難者管理班長 ☐ 情報班長 ☐ 食料物資班長 ☐ 施設管理班長 ☐ 保健衛生班長 ☐ 要配慮者支援班長 ☐ その他（ ）		
連絡・要請・課題など			
本部長 副本部長			
総務班			
避難者管理班			
情報班			
食料物資班			
施設管理班			
保健衛生班			
要配慮者支援班			
市・学校から			
その他連絡事項			

総-4

避難所運営日誌

				避難所名			
年 月 日 () 天気				記入者			
避難者数	区分		前日までの数 (a)	新規登録者数 (b)	退所者数 (c)	利用者数 (a+b-c)	
	避難所に 受け入れた者	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	
		人	人	人	人	人	
	合計	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	
		人	人	人	人	人	
	食料・ 物資の 受入	区分		朝	昼	夜	合計
食料の配布数		食	食	食	食		
食料の内容(弁当等)							
食料・物資の受入・配布の状況							
ボラン ティアの 受入	ボランティアの受け入れ人数		人				
	ボランティアの活動内容						
避難所運営組織の協議・伝達事項							
その他							

総-5

避難所状況報告書(初動期)

送信先： まちづくりセンター
TEL FAX

避難所		避難所名 住所 TEL FAX		
項目		第一報(参集後すぐ)	第二報(3時間後)	第三報(6時間後・閉鎖)
送信者名				
報告日時		月 日() :	月 日() :	月 日() :
避難種別		指示 ・ 自主避難	指示 ・ 自主避難	指示 ・ 自主避難
利用可能な連絡手段		FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()
避難者	人数	人	人	人
	世帯数	世帯	世帯	世帯
	今後の見込み	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし
建物の安全確認		未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険
傷病者等		なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明
人命救助		不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明
周辺状況	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可
	建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明
参集者	避難所派遣職員			
	施設管理者			
緊急を要する事項など(具体的に箇条書き)				
受信者名 (災害対策本部)				

◆「第一報」、「第二報」、「第三報」は、同じ用紙を使用すること。

総-6

避難所状況報告書〔第 報〕

送信先：	まちづくりセンター
TEL	FAX

避難所	避難所名 住所 TEL FAX				報告日時	月 日 () :	
避難者数	区分	現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)	
	避難所内に受け入れた者※	世帯数 人数	世帯 人	世帯 人		世帯 人	
	食料	区分	朝	昼	夜		
		食料の給与数	食	食	食		
		食料の主な内容					
運営状況	(避難者)組	編成	済・未編成	組数	計	組(避難所内 組+外 組)	
	避難所運営組織	設置	済・未設置	役員	本部長	人、副本部長	人(うち女性 人)
	運営班	設置	済・未設置				
連絡事項	連絡元	主な対応状況				要望など	
	避難所運営本部						
	各運営班	総務班					
		避難者管理班					
		情報班					
		食料物資班					
		施設管理班					
		保健衛生班					
		要配慮者支援班					
	避難所派遣職員						
施設管理者							
ライフライン	電 気	☐ 通電 ☐ 停電 (: 現在)		電 話	☐ 可能 ☐ 不能 (: 現在)		
	水 道	☐ 通水 ☐ 断水 (: 現在)		F A X	☐ 可能 ☐ 不能 (: 現在)		
	ガ ス	☐ 可能 ☐ 不能 (: 現在)			☐ ☐ (: 現在)		
特記事項							

- ◆ 避難所で物資を受領したら、必要に応じて様式集食-2～食-6にも記入すること。
- ◆ 毎日1回は報告すること。(必要に応じてそれ以上)

総-7

対応メモ

受付日時	年 月 日 () :	記入者	
相手方			
要 旨 (苦情・相談・要望などの内容を簡潔にまとめる)			
対 応			
備 考			

総-8

支援受け入れ一覧表

受入日時		支援の内容	数量等	支援者	備考
月／日	時間				
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL 携帯 TEL	

総-9

ボランティア受付票

避難所名

No.	受付日 受付時間 退所時間	氏名・住所・電話	性別	職業	過去のボランティアの経験	
					得意とする仕事	
					有無	内 容
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/ : :	氏名 住所 電話			有 ・ 無	

総-10**ボランティアの皆様へ（ボランティア活動時の注意事項）**

このたびは、ボランティア活動にご参加いただきありがとうございます。

皆様に、安全で気持ち良く活動していただくため、以下をよくご確認くださいをお願いします。

- 1 富士市災害ボランティアセンターでボランティア登録はお済みですか？
また、ボランティア保険（※）への加入はお済みですか？**
※ボランティア活動時には、必ず災害用の保険への加入をお願いします。未加入の方は、富士市災害ボランティアセンターへお問い合わせください。
- 2 活動の際は、ボランティア証など身分のわかる物を身に付けて下さい。**
- 3 グループで活動する場合は、はじめにリーダーを選出してください。**
リーダーとなった方は、仕事の進捗状況や完了時の報告をお願いします。
- 4 体調管理及び身の安全の確保には十分ご注意ください。**
- 5 被災された方の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーを守った行動や発言・言葉使いなどに心がけてください。**
- 6 食事や宿泊場所の提供はできません。**
- 7 活動時の服装や持参品など（災害の種類や季節などにより適宜変更してください）**
 - (1) 動きやすい服装、帽子、ジャンパー、安全靴、皮手袋、防塵マスク、ヘルメット等
 - (2) 懐中電灯、雨具（カッパ）、携帯ラジオ
 - (3) 活動期間中の飲料水、食糧、ゴミ持ち帰り用袋
 - (4) タオル、救急用品（傷薬、痛み止め、ガーゼ、救急ばんそうこう等）、筆記用具、保険証のコピー、ティッシュ、小銭、地図、メモ帳
- 8 その他疑問点などがあれば、富士市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。**

ボランティアの皆様には危険な活動をお願いすることはありませんが、万一、活動内容に疑問を感じることがありましたら、作業を始める前に、富士市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。

富士市災害ボランティアセンター	電話（ ）	－
-----------------	--------------	---

避難所名 _____

ひなんしゃじったいちょうさ 総-11 避難者実態調査

聴取日	年 月 日
聴取者	

① 避難者情報

氏 名	年齢	うんてん 運 転 めんきょ 免 許	とくひつじこう しょう 特筆事項(障がい・持病など可能性も含)	つなぎ先(済・未定)
氏 名 (居住組名)			かいごにんてい ① 介護認定 ようしえん ようかいご 要支援(1/2)、要介護(1/2/3/4/5) ② 身体障害者手帳(1~6級) りょういくてちょう ③ 療育手帳(A/B) せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう ④ 精神障害者保健福祉手帳(1~3級) じりつしえんいりょうひじゅきゅうしゃ ⑤ 自立支援医療費受給者 せいしんつういん こうせいりりょう いくせいりりょう (精神通院/更生医療/育成医療) そのた なんびょう ふく ⑥ その他() ※難病など含む	A 避難所巡回保健師 B 病院(病院名) C 社会福祉協議会 D 包括支援センター E ケアマネージャー F ケースワーカー G その他
世帯主 (ふりがな)		あり なし 有・無		
ご家族		あり なし 有・無		
		あり なし 有・無		
		あり なし 有・無		
		あり なし 有・無		

② 被災状況 【 ☐持ち家(住宅ローン ☐有・☐無) ☐アパート・借家 ☐親戚・知人宅 】

被害の程度 (り災証明書)	現在の状況
ぜんかい ☐ 全壊 だいきぼはんかい ☐ 大規模半壊 はんかい ☐ 半壊 いちぶそんかい ☐ 一部損壊 た ☐ その他()	てつきよかんりょう てつきよ かんりょう みちやくしゅ た ☐ 撤去完了 ☐ 撤去ほぼ完了 ☐ 未着手 ☐ その他() しゅうりかんりょう かたづ かんりょう かたづ ちゅう みちやくしゅ た ☐ 修理完了 ☐ 片付け完了 ☐ 片付け中 ☐ 未着手 ☐ その他()

その他(被災状況に関するメモ(被災状況に加え、負傷、疾患などの症例があれば記入して下さい))

れい すいどう でんき みふつきゅう
(例：水道、電気、ガス、未復旧)

③ 避難所滞在時間（主な滞在時間について）

時間帯	理由（ ）内は世帯主から見た対象者を記入
まいにちしゅうじつたいざい □ 毎日終日滞在	□（ ）行く所が無い □（ ）移動手段が無い □（ ）一人で動けない
まいにちやかん □ 毎日夜間のみ	□（ ）仕事をしている □（ ）学校に行っている □（ ）家屋他片付け □（ ）施設に行っている □（ ）その他【 】
まいにちにつちゅう □ 毎日日中のみ	□（ ）夜間仕事をしている □（ ）食事時のみ利用 □（ ）仕事休み利用 □（ ）その他【 】
□ その他	□（ ）：【 】 □（ ）：【 】 □（ ）：【 】

④ 現在の状況・心配事・支援ニーズについて

※避難所生活上での不安（ニーズ）があった場合には右欄にその内容と（ ）内に対象者を記入してください

場面	内容（ ）：対象者
せいかつく 生活・暮らし □ 心配はない □ 不安（⇒右欄へ）	□ 移動手段（自家用車）の確保ができない（ ） 【今は□ 公共交通機関 □ 自家用車 □ 自転車 □ 移動支援（ボランティア） □ 自動二輪車】 □ 食事について心配あり（ ） □ 必要な支援ニーズ（ ）【 】
しごと 仕事 □ 心配はない □ 不安（⇒右欄へ）	□ 仕事（職場）が無くなった（ ） □ 元の事業ができなくなった（ ） □ その他（ ）【 】 □ 必要な支援ニーズ（ ） 【□ 仕事の斡旋 □ 事業（再）建資金の融資 □ 設備等の助成資金（農業従事者/自営業者等対象） □ その他（ ）】
こそだ 子育て・養育 □ 心配はない □ 不安（⇒右欄へ）	□ 幼児を預ける先が無い（ ） □ 通学手段が確保できない（ ） □ 現在通学中の学校に通えなくなる（ ） □ その他（ ）【 】 □ 必要な支援ニーズ（ ）【 】
いりょうふくし 医療・福祉 □ 心配はない □ 不安（⇒右欄へ）	□ 保健師巡回時に診断を受けている（ ） □ 通院している（ ）（疾患： ） □ 介護等の施設を利用している（ ） □ 障がい者・高齢者等の施設へ入居・通所ができない（ ） □ その他（ ）【 】 □ 必要な支援ニーズ（ ）【 】
た その他 □ 心配はない □ 不安（⇒右欄へ）	

⑤ 避難所退所のための環境整備について ※退所の見通しについて			
☐ 月 ☐ 日頃退所予定	退所後住所： 【理由】 ☐ 住宅の新築・修理 ☐ 住宅の片づけ ☐ 水道・電気・ガスが未復旧 ☐ 被害が不明 ☐ 賃貸住宅が見つからない ☐ 経済的に厳しい ☐ その他（ ）		
⑥ 退所後に予測される心配事・支援ニーズについて			
住宅（居宅） 事情	ない 内容		
住まいの さいけんさく 再建築	☐ 自宅の新築	☐ 自己資金で新築する ☐ 自己資金不足（無し）⇒ ☐ ローン借入可 ☐ 見通しが立っていない ☐ 支援策を活用する （ ☐ 被災者生活再建支援制度 ☐ 災害援護資金貸付金 ）	工事見通し ☐ 着工済み ☐ 契約済み ☐ 見積り中 予定時期 月 日
	☐ 自宅の修理	修理部分（ ☐ 台所 ☐ 風呂 ☐ 居間 ☐ 寝室） ⇒ ☐ 自己資金で修理する。 ☐ 自己資金不足（無し）⇒ ☐ ローン借入可 ☐ 見通しが立っていない ☐ 支援策を活用する （ ☐ 被災者生活再建支援制度 ☐ 災害援護資金貸付金 ☐ 災害救助法に基づく住宅の応急修理 ） ※住宅の応急修理は半壊以上が対象、半壊の場合は資力要件あり	工事見通し ☐ 着工済み ☐ 契約済み ☐ 見積り中 予定時期 月 日
	☐ 借家	☐ 申込み済み 入居予定日 月 日 ☐ 検討中（今後の見通し： ）	
仮住まいの いこう 意向	自宅などの落ち着き先が決定するまでの間、一時的な住居への入居を、 ⇒ ☐ 希望する ☐ 希望しない ☐ どちらでもない 【希望する】を選択した場合 ☐ 県で用意した公営住宅入居希望 ☐ 自前で民間賃貸住宅希望（市（町）内・市（町）外） ☐ 仮設住宅希望（決定済み・申込み済み・申込み未） ☐ みなし仮設住宅希望（決定済み・申込み済み・申込み未） ☐ その他（ ） 【希望しない・どちらでもない】を選択した場合		

	りゆう きさいれい じゅうたく しゅうりかんりょう しんるいたく きょじゅうよてい 理由（記載例：住宅の修理完了まで親類宅に居住予定） 【 】
じょうき じょうけん み ひつよう しえん 上記の条件を満たすために必要支援（ニーズ）について しきんてきえんじょ てつづ とく だいこう そうだんしゃ そんざい かりず そうきけつてい ☐ 資金的援助 ☐ 手続き等の代行 ☐ 相談者の存在 ☐ 仮住まいの早期決定 けんちく しゅうりとう いらいさき かくほ てきてきとう じょうほうていきょう せつめいかいとう かいさいひんど おお ☐ 建築・修理等の依頼先の確保 ☐ 適時適当な情報提供 ☐ 説明会等の開催頻度を多くする ☐ その他【 】	

しんばいごと 心配事/ニーズ	ニーズ・サポート	つなぎ先・対処方法 さき たいしよほうほう
せいかつ く 生活・暮らし しんばい ☐ 心配はない ふあん みぎらん ☐ 不安（⇒右欄へ）	しよくじ じゅうぶん と いどうしゅだん な ☐ 食事が十分に取れない ☐ 移動手段が無い れいぞうこ せんたくき くうちょう でんかせいひん な ☐ (冷蔵庫・洗濯機・空調など)電化製品が無い にゅうよく でんき すいどう みふつきゅう ☐ 入浴できない ☐ 電気・ガス・水道が未復旧 ☐ その他【 】	
いりよう ふくし 医療・福祉 しんばい ☐ 心配はない ふあん みぎらん ☐ 不安（⇒右欄へ）	いし かんごし じゅんかい な けんこうそうだん ☐ 医師・看護師の巡回が無い ☐ 健康相談ができない いりようひ はら ☐ メンタルケアがされない ☐ 医療費が払えない しせつ にゅうきょ つうしよ ☐ 施設へ入居・通所ができない ☐ その他【 】	
コミュニティ しんばい ☐ 心配はない ふあん みぎらん ☐ 不安（⇒右欄へ）	こりつ ふあん きんじょ ひと ほあん けいび ふあん ☐ 孤立への不安 ☐ 近所に人がいない ☐ 保安・警備に不安 そうだんあいて ぐたいてき ☐ 相談相手がいない【具体的に： 】 ☐ その他【 】	
じょう ほう 情報 しんばい ☐ 心配はない ふあん みぎらん ☐ 不安（⇒右欄へ）	ぎょうせい しえん かん じょうほう てきじょう と ☐ 行政からの支援に関する情報を適時受け取ることができない ぎょうせいがい しえんじょうほう え ☐ 行政以外からの支援情報を得られない ☐ その他【 】	
た その他 しんばい ☐ 心配はない ふあん みぎらん ☐ 不安（⇒右欄へ）		

【所見；記入者：_____】

避-1

避難者登録票

表面

				避難所名		整理番号	
入所年月日		年 月 日()		記入者氏名			
住 所		〒 -		町内会(区)		(班・組)	
電 話		() -		自宅の被害状況		被害あり/被害なし/不明 その他()	
携帯電話		() -					
メール		@					
その他 連絡先		〒 - () -		滞在を希望する 場所		☐ 避難所(体育館・教室) ☐ テント(避難所敷地内) ☐ その他()	
避難所を利用する人				けがや病気・障害・要介護・アレルギーの有無、妊産婦・乳幼児、使用できる言語など、特に配慮してほしいこと		運営に協力 できること (特技・免許)	
氏名		生年月日・年齢		性別		必ず確認! ※外部からの 照会への 対応	
世帯主	フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開	
家族	フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開	
	フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開	
	フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開	
	フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開	
フリガナ	年 月 日 (歳)				公 開 非公開		
ペットの 状況		☐ 飼っていない ☐ 飼っている→右欄へ		種類(頭数)		☐ 同伴希望(ペット台帳に記入) ☐ 同伴しない ☐ 行方不明	

- ◆ 世帯(家族)ごとに記入して、受付に提出してください。
- ◆ ご記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。

※外部から照会があった場合に、住所(〇〇町〇〇丁目まで)と氏名、フリガナを公開してもよいか個人ごとに必ず確認してください。

避難者登録票

裏面：運営側(受付担当)記入用

<登録時>

●運営側（受付担当）は、記入者とともに表面の記載を確認する。

☐ 外部からの照会への対応（公開・非公開）は個人ごとに○がついているか。

☐ けがや病気、障害、介助犬の有無、アレルギーの有無、妊娠中、使用できる言語など、（または日本語が理解できるか）とくに配慮が必要なことはあるか。

→詳細を聞き取ったら↓「本人からの申告・聞き取り事項」に記入

●受け入れ先

受け入れ先 (滞在先)	場所	☐ 体育館（ ） ☐ 教室（ ） ☐ テント（グラウンド ） ☐ その他（ ）
	居住組	
本人からの申告・聞き取り事項など		

<転出・退出後>

「退所届」受付後に記入し、「退所届」と合わせてファイルに綴じること

退所届	受付日	年 月 日（ ）
	整理番号	

避-2

ペット登録台帳

避難所名

避難者登録票の整理番号	ペットのなまえ	動物の種類	品種	性別	特徴 (毛色・体格、迷子札の有無など)	犬のみ記入		飼い主の氏名 連絡先	受付担当の記入欄		
						市の登録	狂犬病予防接種		居住組	入所日	退所日
記入例	太郎	犬	柴犬	オス	茶色、小型、迷子札あり	登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 富士 太郎 電話 (〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/

避-3**ペットの飼い主の皆様へ****ペットの飼育について**

避難所では、多くの人達が共同で生活しています。

避難所でペットを飼育するためには、次のことを守ってください。

- 1 ペットは、他の避難者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育します。
- 2 ペットは指定された場所に必ずつながるか、檻（ケージなど）の中で飼ってください。
- 3 動物アレルギーの人がいる可能性を考慮し、ペットの居室への入室は禁止します。（身体障害者補助犬は除く）
- 4 ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- 5 ペットの食料は原則として飼い主が用意してください。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- 6 ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- 7 必ず屋外の指定された場所で排便させ、後始末をしてください。
- 8 ノミ対策を行い、他のペットへの感染予防などに努めてください。
- 9 運動（散歩）やブラッシングは、必ず指定された場所で行ってください。

ペットの関係で、飼育困難な場合や他の避難者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

避-4

退所届

避難所名		整理番号	
記入日	年 月 日()	記入者名	
退所日	年 月 日 ()	時 分	
退所する人			
氏名		居住組	退所後の連絡先
			必ず確認！ ※外部からの 照会への 対応
世帯主	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
ご家族	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
	フリガナ		〒 ー
			電話 () ー
フリガナ		〒 ー	
		電話 () ー	
備考			

※退所後に外部からの照会や郵便物などがあった場合に、退所後の連絡先の住所（〇〇町〇〇丁目まで）と氏名、フリガナを公開してもよいか個人ごとに必ず確認してください。

避難者台帳

[illegible]

※「かぜ症状の有無」…☐37.5℃以上発熱 ☐倦怠感 ☐息苦しさ ☐胸痛 ☐せき ☐鼻水
☐のど痛み ☐味覚・臭覚障害☐頭痛

避-6**健康チェックリスト**

健康チェックリスト（避難所入所前に避難者全員行うこと。）

入所日	月	日	氏 名	町内会（区）	
1	高熱（37.5 度以上）の熱が現在ありますか？				はい・いいえ
2	高熱（37.5 度以上）の熱が数日以内にありましたか？				はい・いいえ
3	強いだるさがありますか？				はい・いいえ
4	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？				はい・いいえ
5	その他、体調に問題はありますか？				はい・いいえ
6	介護や介助が必要ですか？				はい・いいえ
7	障害がありますか？				はい・いいえ
8	乳幼児がいますか？（妊娠中含む。）				はい・いいえ
9	呼吸器疾患・その他の持病はありますか？				はい・いいえ
10	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？				はい・いいえ

健康チェックリスト（避難所入所前に避難者全員行うこと。）

入所日	月	日	氏 名	町内会（区）	
1	高熱（37.5 度以上）の熱が現在ありますか？				はい・いいえ
2	高熱（37.5 度以上）の熱が数日以内にありましたか？				はい・いいえ
3	強いだるさがありますか？				はい・いいえ
4	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？				はい・いいえ
5	その他、体調に問題はありますか？				はい・いいえ
6	介護や介助が必要ですか？				はい・いいえ
7	障害がありますか？				はい・いいえ
8	乳幼児がいますか？（妊娠中含む。）				はい・いいえ
9	呼吸器疾患・その他の持病はありますか？				はい・いいえ
10	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？				はい・いいえ

避-7

体調チェックシート

体調チェックシート

フリガナ
氏名

日付	／ (月)	／ (火)	／ (水)	／ (木)	／ (金)	／ (土)	／ (日)
体温	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃
一つでも該当があれば「はい」を選択 ・息が荒くなった ・急に息苦しくなった ・少し動くと息があがる ・胸の痛みがある ・横になれない、座らないと息ができない ・肩で息をしている、ゼーゼーしている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
味やにおいを感じられない	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
咳や痰がひどくなっている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
起きているのがつらい	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
嘔吐や吐き気が続いている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
下痢が続いている (1日3回以上の下痢)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
その他の症状	はい・いいえ (具体的に)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

情－１

取材・調査受付票

受付日時		退所日時	
年 月 日 () 時 分		年 月 日 () 時 分	
代表者	所 属		
	氏 名		
	連絡先 住所 電話 () ー		
同行者	所 属		氏 名
取材・調査の目的・内容	目的		
	内容		
	※オンエア、記事掲載などの予定日： 年 月 日 ()		
避難所記載欄	避難所側付添者		
	特記事項		
〈名刺添付場所〉			

情－2**避難所内で取材・調査をされる方へ**

避難所内では、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。

1 避難所内では身分を明らかにしてください。

避難所内では、胸や上腕の見えやすい位置に必ず「取材者バッジ」や「腕章」を着用してください。

2 避難者のプライバシーの保護にご協力ください。

- (1) 避難所内では、担当者の指示に従ってください。
- (2) 原則として見学できる部分は、避難所の共用部分のみです。避難所利用者が生活している場所や、避難所の施設として使用していない場所への立入は禁止します。
- (3) 避難所内の撮影や避難者へインタビューする場合には、必ず本人及び担当者の許可をとってください。とくに、避難者の了解なしに勝手にインタビューを行ったり、カメラを向けたりすることは慎んでください。

3 取材に関する問い合わせは避難所運営本部へお願いします。

- (1) 取材を行う場合は、総合受付で「取材・調査受付票」に必要事項を記入し提出してください。
- (2) 本日の取材内容に関する放送日や記事発表の予定に変更が生じた場合には、下記の連絡先までご連絡ください。また、本日の取材に関する点などにつきましても同様に下記連絡先へお問い合わせください。

(連絡先)

避難所名

担当者名

電 話 () -

食-1

避難所名（配布場所）	
------------	--

食 料

緊急食料要求伝票

【避難所名（配布場所）－番号】 整理番号		例）吉原小-1
要求団体名 （避難所名・町内会（区）名）	町内会（区）で在宅避難者用に要求する場合は町内会（区）名を記載	代表者氏名
		電話

	希望数	払出実数	受取確認
主食			
パン・おにぎり（食）			
① 飲料水・飲み物			
飲料水（本）			
② 長期保存できるもの			
カップめん（個）			
レトルト食品（個）			
③ アレルギー対応			
対応アルファ化米（食）			
対応離乳食（食）			
対応粉ミルク（袋）			
④ その他			
離乳食（食）			
粉ミルク（袋）			

（備 考）

処理欄 （市商工班）	受理日時	年 月 日 時 分	処理日時	年 月 日 時 分
	受理担当者		処理担当者	

※要求がある場合は、地区班（防災拠点であるまちづくりセンター）に、提出してください。

食-2

避難所名（配布場所）

物 資

緊急物資要求伝票

【避難所名（配布場所）－番号】
整理番号

例）吉原小-1

要求団体名 （避難所名・町内会（区）名）	町内会（区）で在宅避難者用に要求する場合は町内会（区）名を記載	代表者氏名	
		電話	

		希望数（枚）				払出実数				受取確認			
① 衣料品 （サイズ）		S	M	L	LL	S	M	L	LL	S	M	L	LL
男性用	シャツ												
	ズボン												
	パンツ												
女性用	シャツ												
	ズボン												
	パンツ												
子ども用													
乳児													
② 生活用品													
ハンドソープ・石けん（個）													
タオル（枚）													
紙おむつ（乳児用）													
紙おむつ（大人用）													
生理用品（袋）													
洗剤（個）													
トイレットペーパー（個）													
毛布（枚）													
③ 台所用品													
ごみ袋（枚）													
皿・どんぶり（使い捨て）（人分）													
割り箸・スプーン（使い捨て）（人分）													
④ その他													
絆創膏（箱）													
消毒用アルコール（個）													

食料管理簿

※下記区分番号を記載する

[illegible]

- 30

食料の個別管理簿

食料区分	☐ ①飲料水・飲み物
	☐ ②長期保存できるもの
	☐ ③アレルギー対応
	☐ ④その他

[illegible]

食-5

物資管理簿

物品区分：

※下記区分番号を記載する

【物品区分：①衣料品 ②生活用品 ③事務用品 ④その他】

[illegible]

- 食-6 物資の個別管理簿を確認し、毎日定時に記載する。

物資の個別管理簿

区分	☐ ①衣料品
	☐ ②生活用品
	☐ ③事務用品
	☐ ④その他

[illegible]

保－１

トイレの清掃方法

身に着けるもの

手袋・マスクなど

(使い捨てできるものを利

掃除道具

ぞうきん、バケツ、ほうき、ちりとり、ごみ袋、新聞紙などのい
らない紙、消毒液(塩素系洗剤など)、トイレ掃除シート、など

事前準備

バケツの水で消毒液(塩素系洗剤など)を希釈する。

※ ハイターの場合はバケツ１杯(約５ℓ)にキャップ４杯程度(約２０cc)

- 1 マスク・手袋など着用する。
- 2 入口のドアや窓を開けて、換気する。
- 3 床の掃除をする。
- 4 汚物の入ったゴミ袋を取り替える。
- 5 人の手が触れる部分の掃除をする。

※ ドアノブ、手すり、水洗レバー等の順で準備した消毒液に雑巾などをひたし、よく
しぼってから拭く。

- 6 便器周辺の拭き掃除をする。

※ 消毒液で濡らした雑巾などで、汚れの少ない場所から順に拭く。

(例：便座→ふた→タンク→便器の外側)

- 7 便器内を掃除する。

※ 消毒液(トイレハイター・ドメスト・サンポールなど原液)をかけ、２～３分後に
こすらず水で流す。(汚れには、トイレ用たわし等を用いる。)

※ 塩素系洗剤と酸性洗剤は、混ぜると有毒ガスが発生するので一緒に使用しない。

- 8 消耗品を補充する。

- ・ 掃除用の手袋を外し、ごみ袋に入れる。
- ・ トイレットペーパー、消臭剤、手洗い用の消毒液などを補充する。

- 9 すべて終了したら、手洗い・うがいをする。

注意事項

- 1 使用する雑巾などは、便器などと、そ
の他の清潔部分を分けて使用する。
- 2 水道が復旧していない場合は、消毒用
アルコールを使用する。

後片付け・ゴミ

- ①靴の汚れを落とし、消毒液をしみこませたマットで靴の裏を消毒する。
- ②衛生のため、袋を二重にするなどし、他のごみと混ざらないように注意する。
(トイレ用のごみ置き場は予め決め、わかるようにしておく。)

保-2

既存トイレが使用可能で水が確保できた場合

と い れ し ょ う じ ょ う ち ゅ う い
トイレ使用上の注意

- ◆ トイレットペーパーは便器に流さず、備え付けのゴミ箱に捨ててください。トイレに流すと詰まる原因になります。
- 捨てた後は、ゴミ箱のふたを必ず閉めてください。
- ◆ トイレを使ったら、バケツの水（流し用）で流してください。みんなが使う水なので、節水を心がけましょう。
- ◆ バケツの水（流し用）がなくなりそうなときは、気付いた人たちが協力して、水をくんでみましょう。
- ◆ バケツの水（流し用）は手洗いには使わないでください。
- 手洗いは、手洗い場に備え付けた水(手洗い用)を使ってください。
- ◆ みんなが使うトイレなので、きれいに使いましょう。
- ◆ トイレの掃除は、避難所を利用する人全員が、当番で行います。当番表を確認し、協力して行いましょう。

保-3

災害用仮設トイレを使う場合

かせつ と い れ しょうじょう ちゅうい
仮設トイレ使用上の注意

- ◆ トイレを使う前に、ノックや声をかけるなどして、中に人がいないか確かめてから入りましょう。トイレには、入口にある札を「使用中」にしてから入りましょう。
- ◆ トイレを使ったら、便器のそばにあるレバーをまわして、排せつ物をならしてください。（レバーつきの場合のみ）
- ◆ 組立式トイレの上板（便器にまたがるところ）には、2人以上で乗らないでください。
- 介護が必要な方は、洋式トイレや簡易トイレを使ってください。
- ◆ みんなが使うトイレなので、きれいに使いましょう。
- ◆ 排せつ物がたまってきたら、気付いた人が運営本部に連絡してください。（業者に汲み取りを依頼するため）



かせつ と い れ
仮設トイレ



かんい と い れ
簡易トイレ



けいたい と い れ
携帯トイレ

保-4

災害発生直後～上下水道が使えるようになるまで

けいたいと い れ しょうほうほう
携帯トイレ使用方法

- ① 便器に携帯トイレ（便袋）をかぶせる。
- ② 凝固剤（「シートタイプ」、「粉末タイプ」あり）で汚物を固める。
- ③ 使用後は携帯トイレ（便袋）を取り出して、空気を抜いて口を強くしばる。
- ④ 専用のゴミ箱へ捨てる。

しょうらい
(使用例)

-
- ① 便座の上から携帯トイレの袋をかぶせる
※はずれないよう携帯トイレの袋のふちを便座の下にくるむようにしてはさむ
 - ② 使用後、凝固剤（シートタイプ、粉末タイプあり）で汚物を固め、携帯トイレの袋を取り出し、空気を抜いて口を強くしばる。
 - ③ 密閉できる容器や袋に入れ、一般ゴミと分別して保管

保-5

手洗いで感染症予防

手指消毒薬



流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

画像出典：厚生労働省 (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.htm>)

手指消毒の手順

出典：「日本環境感染学会教育ツールVer.3.1より引用」

1 消毒薬約3mLを手のひらに取ります(ポンプを1回押すと霧状に約3mLです)。	2 初めに両手の指先に消毒薬をすりこみます。	3 次に手のひらによくすりこみます。	4 手の甲にもすりこんでください。
5 指の間にもすりこみます。	6 親指にもすりこみます。	7 手首も忘れずにすりこみます。乾燥するまでよくすりこんでください。	指先から消毒するのがポイントです。

とくに
食事前や調理前、
トイレ使用後には
手洗いを！



保-6

感染症対策へのご協力をお願いします

！ 手 洗 い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルで
よく拭き取って乾かします。

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



保-7

感染症対策へのご協力をお願いします

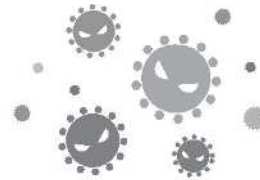
咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います。**
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います。**
- ・周囲の人から**なるべく離れます。**



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



① 鼻と口の両方を
確実に覆う

② ゴムひもを
耳にかける

③ 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



皆様へのお願い ～感染症予防のために～

トイレについて

- ◇ トイレはきれいに使いましょう。
- ◇ トイレを汚した場合には職員にお知らせください。
- ◇ 使用前後には**便座を拭きま**しょう。



手洗いについて

- ◇ トイレのあとや食事の前には**手を洗**いましょう。
水が出ない場合には、



- ・アルコール消毒剤を多めに手に取り、
手拭き用の紙で拭き取りましょう。

食べ物について

- ◇ 袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、
直接食べましょう。
- ◇ おにぎりを握る時は、使い捨て手袋の使用やラップ
に包んで作りましょう。



お願い 嘔吐・下痢・発熱などの症状のある方は
すぐに職員又は管理者等にお知らせください。

新型コロナウイルスなどの感染症対策のための 避難所でのごみの捨て方について

1 ごみが散乱しない
ようにしましょう!

2 小型のごみ袋で出す場合は空気を抜いて出しましょう!

収集運搬作業において
ごみ袋を運びやすくし、
収集車での破裂を
防止できます。



3 避難所のごみの分別ルールを確認しましょう!

資源物の分け方、出し方が
普段と異なる場合があります。

弁当容器は、避難所のルールに従って、
容器、残飯、箸などを分別しましょう。
ペットボトルのキャップ、ラベルははずしましょう。

**①ごみに直接触れることのないよう、
しっかり縛って出しましょう!**

ごみは、空気を抜いてから
しっかり縛って出しましょう。
万一、ごみが袋の外面に触れた
場合や、袋が破れている場合は、
ごみ袋を二重にしてください。



**②ごみを捨てたあとはしっかり手を
洗いましょう! 水を確保できない場合は
手指消毒をしましょう。**

石けんを使って、
流水で手を
よく洗いましょう。



新型コロナウイルスに関する詳しい情報は「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」のウェブサイトをご覧ください。



以上の点に気をつけてごみを出していただくことが、避難所での感染拡大防止につながり、皆様にとっても、ごみを収集・処理する作業員にとっても、ごみの円滑・安全な収集・処理を行う上で大切な行動です。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

